

製品名: YWHAB マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81653**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	28kDa

抗原情報

遺伝子名	YWHAB
別名	HS1; GW128; YWHAA; KCIP-1; HEL-S-1
遺伝子 ID	7529.0
SwissProt ID	P31946
免疫原	大腸菌で発現したヒト YWHAB (AA: 1-246) の精製された組み換え断片。

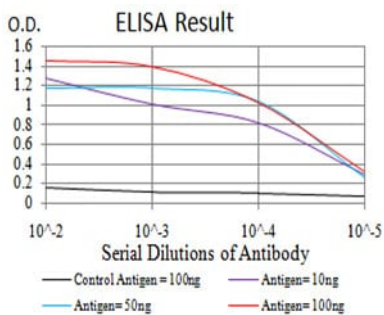
背景

この遺伝子は 14-3-3 ファミリーに属するタンパク質をコードしており、このファミリーのメンバーはホスホセリン含有タンパク質に結合してシグナル伝達を媒介します。この高度に保存されたタンパク質ファミリーは、植物と哺乳類の両方に存在します。コードさ

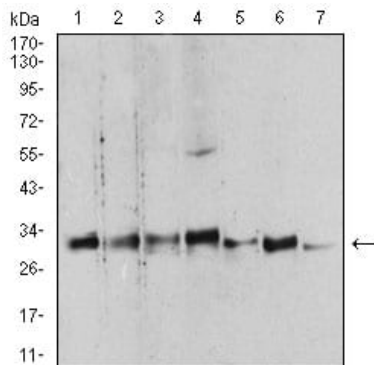
れているタンパク質は RAF1 および CDC25 ホスファターゼと相互作用することが示されており、細胞分裂促進シグナル伝達と細胞周期機構の連携に役割を果たしている可能性が示唆されています。この遺伝子には、同じタンパク質をコードする 2 つの転写バリエーションが同定されています。

研究分野

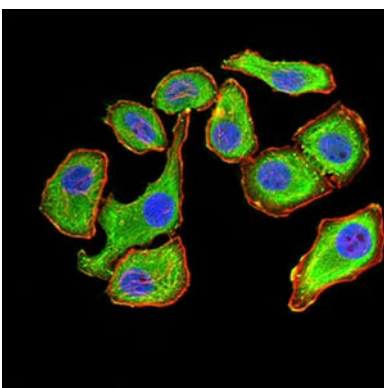
画像データ



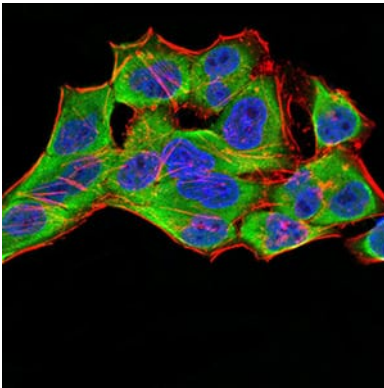
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



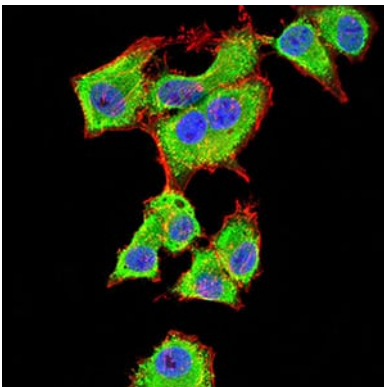
Hela (1) 、 NIH/3T3 (2) 、 C6 (3) 、 A431 (4) 、 K562 (5) 、 PC-12 (6) 、 および U937 (7) 細胞溶解物に対する YWHAB マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



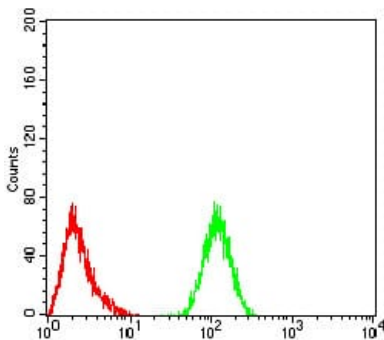
YWHAB マウス mAb (緑) を用いた GC-7901 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



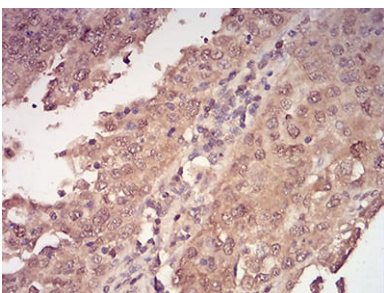
YWHAB マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



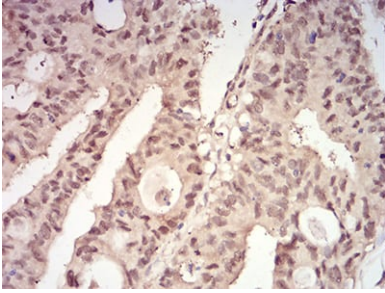
YWHAB マウス mAb (緑) を用いた HepG2 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



YWHAB マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



YWHAB マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト子宮内膜癌組織の免疫組織化学分析。



YWHAB マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。